

釜ヶ崎解放

'88
10.15

〒557 大阪市西成区萩之茶屋2丁目5-23
金ヶ崎解放会館内
金ヶ崎日雇労働組合
電話 06-632-4273

ほんじゅういちエックス きょうとこくたいりょうすう 本日（11月）メデー・京都国体を利用した てんのうせい さつうか ゆる 天皇制の強化を許すな げんち しゆうかい さんか 現地集合への参加を じふりごう いわく かくへ バス『勝利号』にて あさ じゅう きょうと 朝8時、ロンター出発→京都へ→夕方帰釜

西原の本題は、今日の四ヶ国の前途を論じたもので、西原の主張は、極めて行はれずである。

國体は、天皇、皇族の出席のとこに、「日本の
丸・君代」を強制し、天皇・皇后杯」を
競わせ、戦後、象徴天皇制への民意統合の場
として利用されてきた。

おひしむ・天皇×ト一(死・代替リ)が目
前に立たり・画印のアシハレ・天皇の病状」や
「平穎新鏡の記帳」などが報道され、また、
天皇が死ぬば・三日間の半旗・「悲痛の聲」
業禁止・弁当の中に赤いカラボウ(ヤナエ)
一又海かすし(一又五百四十錢)などの用達
が出でたり・各方面に於いて・儀物などの
自體が被眞立ててある。

「のちの動向は、何もこれだけに限らない。我々の工事現場の總元締めである建設省はどうも、業者をあつめ、「仕事の自由」、「業務中止」を要請。「発注工事の業者からの申しひき」を指示したりしている。

中華書局影印
新編藏書票

の體の中で、「あいりん堅守」、市更種を
はじめ、計画所の行政科に、「天皇がなん
こと、廢帝を使めたり、天皇を掲げたりする
はレとの申し入山を行なつた。
侵略・差別・抑圧の元凶である天皇の死に
よつて、仕事が奪ひや、野たる死を強要され
るのは、全くダメーである。
メー 国体を利用して天皇制の強化と衝
撃をつけた。アヒア医業と国策して、メー
攻撃を打ち破つくり！

本日の
京都裏会にあつまろう。

天皇
「天
皇
Xデー」
建設省
休業要請

経済活動に打撃と業界は反発

憲法原則厳格に守れ

天皇問題で 民科法律部会が声明

憲法原則厳格に守れ
天皇問題で民科法律部会が声明

八音野山門 内山時一

Xデー・京都国体を利用した
天皇制の強化を許すな！10・15総決起集会へ



X デー(天皇の代替り)

今、連日の「天皇病状」報道を軸に、全国各地で「平憲祈願」の記帳や、祭り行事の「白露の朝」が壇られ、民衆の意識を天皇一色に染め抜こうとする動きが強まっています。私たちは、こうした天皇贊美が強要される社会、国家のあり方を、今こそ厳しく問うと共に、これらX-DAY状況を撃つ行動に起ち上がりましょう！

国体は、「天皇・皇族の出席」、「天皇杯・皇后杯」、「日の丸・君が代の強制」など天皇抜きにしては考えられないものであり、戦後一貫して象徴天皇制への「民衆統合」の場として、植樹祭と共に機能しています。

習場での馬術競技、更には教育現場への「国体読本」の押しつけなど、一段と天皇色・自衛隊色を深めてきています。私たちは、国体がこのようなものである以上、決して許すことはできません。

以上、決して許すことはできません。

6

卷之三

1

反天皇制闘争に起とう！

私たちには今日まで、京都国体に反対する様々な取り組みを重ねてきました。そして九月三日夏季国体会場の宇治での集会・デモを皮切りに、大詰めの局面を迎えようとしています。更に現在、天皇ヒロヒトの病状報道でXマーク状況下に突入する事態を迎え、今、正に私たちの反天皇制闘争の深化が問われようとしています。

昨年、知花昌一氏を始めとする沖縄民衆の決起を受け、戦犯天皇ヒロヒトを糾弾し、ヤマト(日本)における反天皇制闘争の一大集約を、この十月十五日の国体・Xデー^をを撃つ集会として提起し、全ての皆さんが結集されんことを強く訴えます。アジア民衆と連帯し、侵略と排外、そして差別と抑圧の元凶!! 天皇制を撃つ大きなうねりを創出させましょう。共に闘いましょう。

日時 場所
主催 1月15日午後1時
山公園野外音楽堂（東山区円山町）
後援 10月15日実行会
天皇制の強化を許さない京都実行委員会
後援会後、テモ

京都国体・Xデーを利用した
天皇制の強化を許すな！10・15集会実
行委員会
京都「天皇制を問う」実行委員会
反天皇制運動連絡会（東京）
反天皇制のうねりを！関西連帯会議
天皇制はいらない！愛知連帯会議